

荷姿

商品名		荷姿
フレキシシ極 A-I剤	主剤	9ℓ/缶
フレキシシ極 A-II剤	重合促進剤	10ℓ/缶
フレキシシ極 B-I剤	重合開始剤	300g×10袋/缶
フレキシシ極 B-II剤	硬化剤	9ℓ/缶



NETIS申請中

コンクリート構造物加圧注入止水システム

非危険物・飲料水対応 2液混合型アクリル樹脂



注意事項

通常施工では特に問題ありませんが、施工時に未反応の薬剤が水へ多量に混入した場合には、水質基準項目の値が僅かに変化する可能性があります。
万が一、施工場所の水質に異常が確認された場合は、速やかに現場責任者様の指示に従った対策を実施してください。



<http://www.hodogaya.co.jp/hcp/>

〒104-0028 東京都中央区八重洲二丁目4番1号
本 社 TEL.03-5299-8170
東 京 支 店 FAX.03-5299-8275

〒060-0061 札幌市中央区南1条西7丁目20番1号
札幌営業所 TEL.011-281-0151
FAX.011-280-0388

〒981-0917 仙台市青葉区葉山町1-25-702
仙台営業所 TEL.022-739-7384
FAX.022-739-7394

〒541-0043 大阪市中央区高麗橋4丁目1番1号
大 阪 支 店 TEL.06-6203-4651
FAX.06-6203-4653

〒812-0011 福岡市博多区博多駅前4丁目33番6号
福岡営業所 TEL.092-481-6272
FAX.092-481-1682

〒450-0001 名古屋市中村区那古野1丁目47番1号
名古屋営業所 TEL.052-571-4208
FAX.052-571-4212



保土谷建材

検索



本記載の物性値は試験の結果を示したものであり、保証をなすものではありません。
本記載内容は予告なく変更する場合がありますので、予めご了承ください。
本記載以外の用途での使用はお控えください。



上水にも使用できる「極」の工法

非危険物・飲料水対応 2液混合型アクリル樹脂



『フレキシシ極』は、バンデフレキシシの高い止水性能はそのままに、全材料の非危険物化を実現しました。また、従来のアクリル系止水剤は、浄水施設の塩素調整等を行う最終処理槽において、塩素濃度低下の可能性がありました。『フレキシシ極』は、新技術の開発(特許出願中)により、これらの諸問題を解決した「高い止水性能を有する安全・安心な材料」として様々な漏水箇所の止水に貢献します。

バンデフレキシシの施工実績に裏付けられる、高い止水性能を継承した材料です。



フレキシシ極 硬化物



「フレキシシ 極」注入止水工法のご紹介



動画をチェック!



構成材料(4剤)は全て非危険物であり、あらゆるシーンで安全にご使用いただけます。

飲料水対応

有機物(TOC)濃度の変化がほとんど無く、残留塩素濃度も低下させないため、飲料水用途の漏水工事に適用できます。

物性比較

	フレキシシ極	バンデフレキシシ
ベース	アクリル系2成分合成樹脂	
比重(20℃)	1.1~1.2	1.1~1.2
粘度(mPa·s)	5~10	12~13
膨張率	1週間で水を吸収して約140%に体積膨張する	1週間で水を吸収して約200%に体積膨張する
重合硬化時間	5秒~2分	10秒~4分
圧縮弾性	100%復元(40%圧縮後)	100%復元(40%圧縮後)
材料構成	4剤ともに非危険物	B-II剤:第4類第3石油類

適用箇所比較

	フレキシシ極	バンデフレキシシ
上水施設(飲料水用途)	○	△※
上水施設(飲料用途以外)	○	○
貯水槽	○	○
浄化槽施設	○	○
一般部位全般	○	○

※適用には条件があります。詳しくはバンデフレキシシカタログの「バンデフレキシシ施工に関する注意事項」をご参照ください。

水道施設の技術的基準を定める省令(厚生省令第15号)による浸出試験

水道水の水質試験結果

JWWA Z 108 : 2016に準拠(コンディショニング無し)



水道水1ℓと試験片の接触面積が上図となるよう調整し、そのまま浸漬させた場合の試験結果

残留塩素濃度の試験結果比較

	フレキシシ極	バンデフレキシシ	試験条件
残留塩素の減量	0.1mg/L以下(定量下限値以下)	1.0mg/L以上	JWWA Z 108 : 2016に準拠(コンディショニング無し)